

新潟東港と 私たちの暮らし



緑丸
(町のイメージキャラクター)



はなちゃん
(緑丸の友達)

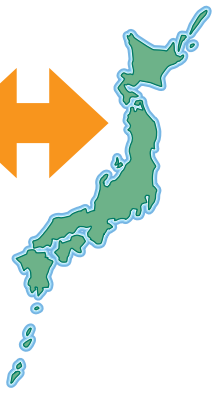
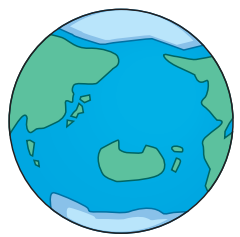
私達の暮らしを支えるみなと

日本は世界のたくさんの国々と品物のやり取りをする世界有数の貿易大国です。
 周りを海で囲まれている日本では、その品物のほとんどを船で運んでいるよ！

輸出入貨物の貿易量割合



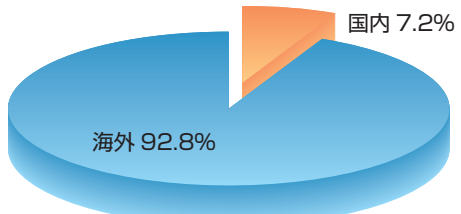
航空貨物
0.3%



資料：財務省輸出入貨物の物流動向調査

エネルギーの92.8%は海外からの輸入

エネルギー自給率（原子力を輸入とみた場合）

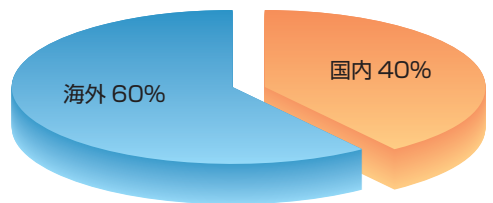


石炭、原油、天然ガスなど…

資料：資源エネルギー庁 2009 年度エネルギーバランス表

食料の60%は海外からの輸入

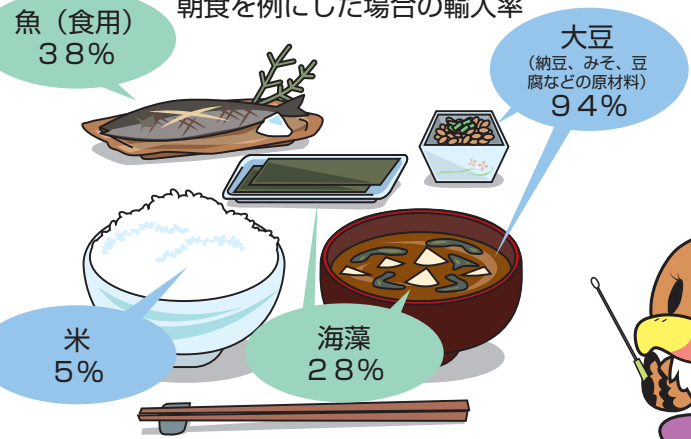
食料自給率（カロリーベース）



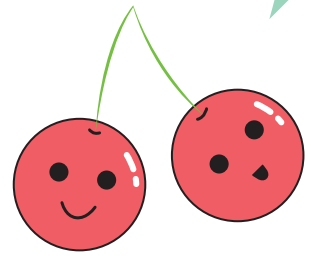
輸入される主な食料

米、小麦、大豆、野菜、魚介類など…
 資料：農林水産省 2009 年度食料需給表

朝食を例にした場合の輸入率



なるほど！みなとを通じて色々な品物が僕たちのところに届いているんだね。
 みなとの事をもっと知りたいなあ。

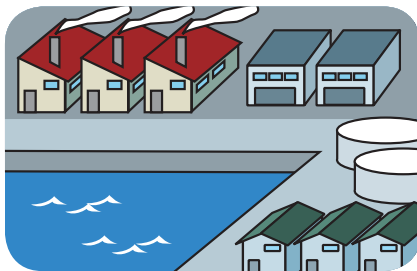


みなとの役割



地域や国の玄関

様々な国や地域を結び、物や人を運びます。



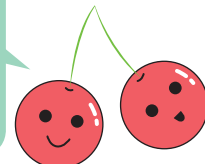
産業が栄える場所

みなとにはたくさんの貨物が運ばれるため、みなと周辺には様々な産業が栄えます。

私たちの暮らしを支えるみなとの役割や、みなとの施設について紹介するね。



ふむふむ！世界の国々へ貨物や人を運んだり、災害から暮らしを守ったり、人々が楽しむいこの場だったり、みなとの役割とても重要なんだね。



自然災害から暮らしを守る

台風や冬の荒波などから人々を守ります。



人々が集う場所

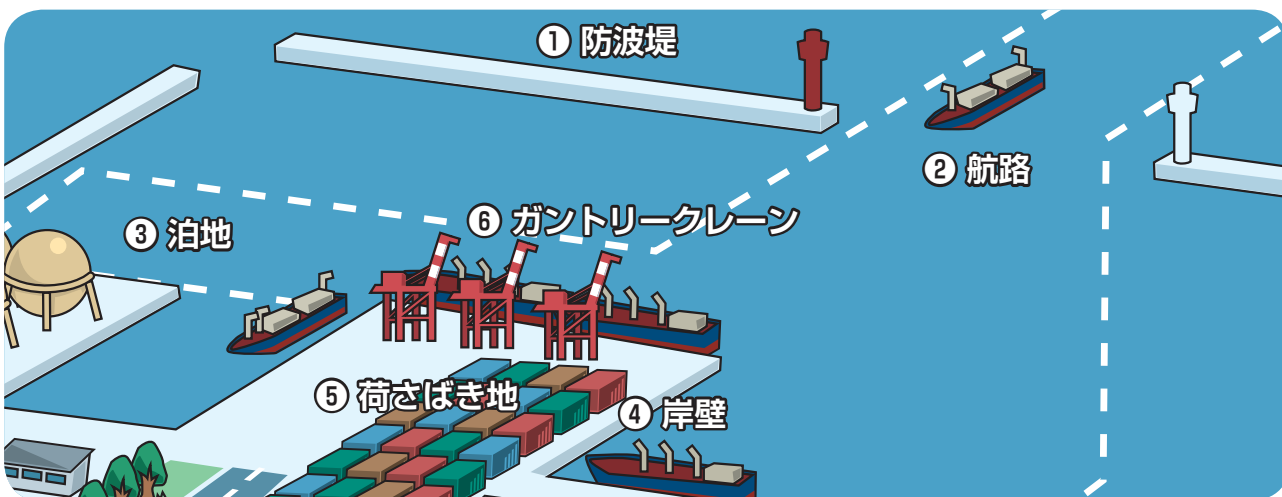
地域の人たちが集まり楽しむいこの場や街のシンボルです。



自然環境を守る

海浜公園や緑地など、自然を守り親しめる場所となっています。

みなとの施設



①防波堤 (ぼうはてい)

沖からの荒波を防ぎ、船が安全に人や貨物の積み降ろしが出来るよう港内を守る施設。

②航路 (こうろ)

船が安全に航行出来るように整えられた海の道路。
ちなみに船は右側通行。

③泊地 (はくち)

船が安全に停泊出来る場所。(海面)

④岸壁 (がんぺき)

船を陸につなぎとめる施設。貨物の積み降ろしや人が乗り降りする場所。

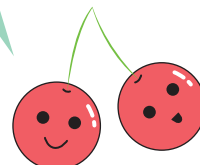
⑤荷さばき地

貨物を船から積み降ろしするための整理場所。

⑥ガントリークレーン (荷役機械)

コンテナ貨物を積み降ろしする専用のクレーン。

みなとっていろいろな施設で成り立っているんだね。どれも、みなとには欠かせないものなんだね。



新潟港について調べてみよう！

知ってる？
新潟港は西港と東港に分かれているんだ！
それぞれ歴史や役割が違ってるよ！

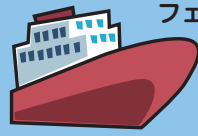


日本海

ジェットfoil

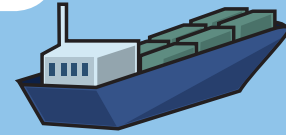


フェリー



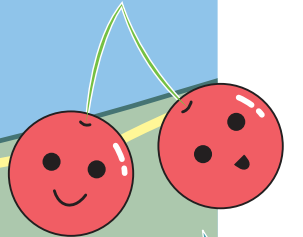
新潟港の背後には、高速道路や
国道、鉄道が整備されており、
海と陸の連絡が取れるよう
になっています。

コンテナ船定期航路



日本海

貨物船 (LNG 船)



へ～え！
西港と東港では、みなとの
役割がちがうんだ。どちら
も僕たちにとって重要なも
のなんだね！



新潟西港

新潟東港

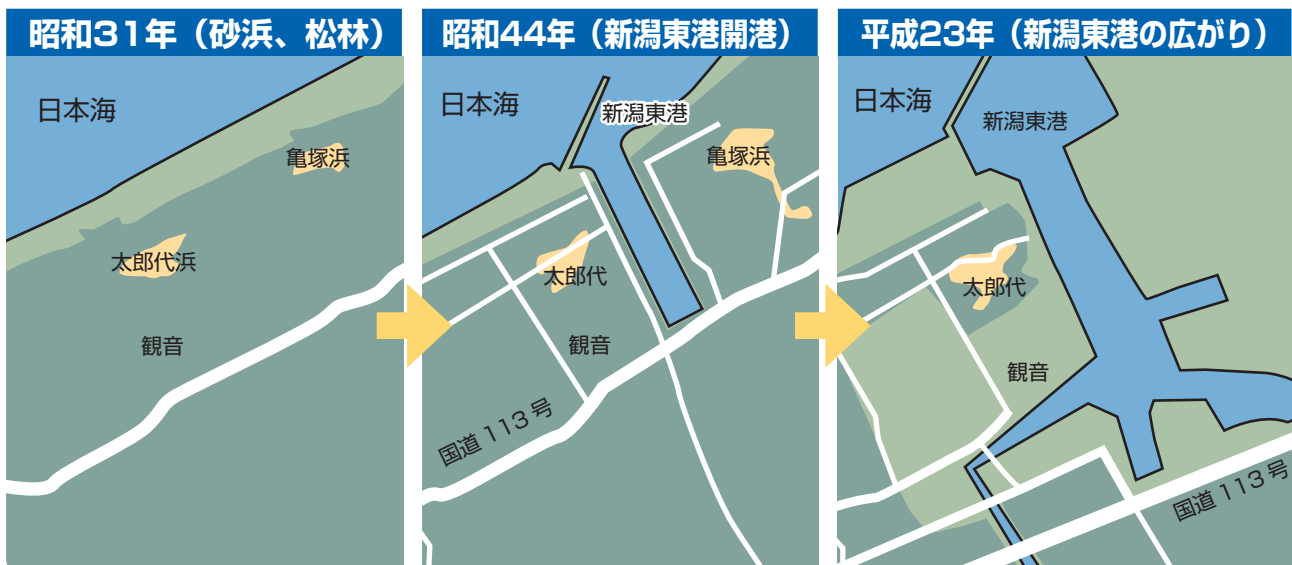


新潟西港は、平安時代の書記に記されているほど歴史の古いみなとです。信濃川の河口部に位置する新潟西港は、人や物が行き交うみなとで、定期フェリーが佐渡島や北海道などと結び、外国の旅客船が寄港できる国際旅客ターミナルも備えています。周囲には新潟みなとトンネルや国際会議場を備えた朱鷺メッセも完成し、たくさんの人が集う「みなとまち新潟」の顔としてますますの発展が期待されています。



新潟東港は、コンテナ船やタンカー、LNG（液化天然ガス）船など、世界各国からたくさんの貨物船がやって来る物流のみなと。日本海側唯一の中核国際港湾として、日本海側最大規模の国際海上コンテナターミナルなど、たくさんの施設と機能を備えています。また、周囲には火力発電所や、石油を蓄える基地もあり、日本海側最大のエネルギー供給基地としての役割も果たしています。

新潟東港ができるまで

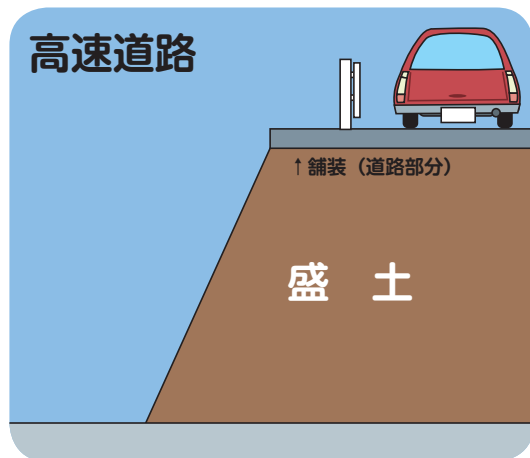


新潟西港は信濃川の河口を利用してみなとにしたために上流から流れてくる砂がたまりやすく、船が安全に出入港するため砂を取る作業がたえず必要であり、現在も行われています。また、周りにはもう工場を建てる場所もありませんでした。そのため、昭和38年ごろから新潟東港の開発が進められてきました。新潟東港は広大な砂浜を掘りこんで作られたみなとです。しかし建設予定地には聖籠町の人々が住んでいる集落がいくつかあり、集落ごと他の土地へ移転しなければならないという出来事もありました。1969（昭和44）年11月、新潟東港は東港工業地帯の中心的な役割を担って*開港しました。

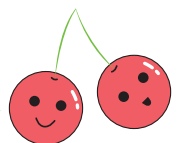
*開港：外国との貿易が正式にできるようになること。



掘りこんだときに発生した土砂がどうなったか知ってる？



へえ～！掘りこんだ土砂は新潟東港の埋立地や高速道路の盛土材料として有効に使われているんだね！



新潟東港を作っている時の様子



昭和 39 年当時の掘り込み地点付近

掘り込まれる以前の新潟東港。
移転する前の亀塚浜はこの場所に
ありました。

見渡す限り砂浜が
続いていたんだよ。



資料：新潟東港整備事業計画

掘り込みが進む東港地区

掘り込み作業が進んだ昭和 42 年の東
港。

この年新潟港は法律によって「*特定
重要港湾（現：国際拠点港湾）」に指
定されています。

*特定重要港湾：国際海上輸送網の拠点として特に重要な役割
を果たすみなととして政令により定められています。

資料：新潟東港整備事業計画



新潟東港が開港（昭和 44 年 11 月 19 日）

昭和 38 年から建設していた新潟東港が開港。その後も、みなとの機能整備が進められています。

資料：新潟東港整備事業計画

今ではこんな立派な みなとになったよ!



ぼうは
防波堤

こう
航路

石油備蓄基地

とうだい
灯台

とうだい
灯台

釣り開放防波堤

船だまり

ボートパーク

海水浴場

海洋レクリエーション
交流施設

防風林

石油備蓄基地

オイルターミナル

油そう船

LNG船

LNG

木材チップ
ターミナル

火力発電所

ゴルフ場

チップ船

釜山航路
中国航路
ロシア極東航路
中韓台・ロシア極東航路

穀物サイロ

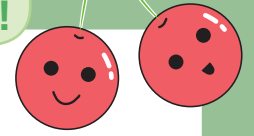
コンテナ船

木材ふ頭

ガントリークレーン

国際コンテナターミナル

気がついた事を
メモしよう!



Blank lined area for writing notes.

新潟東港で取り扱う主な貨物！





LNG（液化天然ガス）

LNGとは天然ガスを-162℃に冷却し、液体にしたエネルギー資源です。火力発電の燃料として使われているほか、都市ガスとしてパイプラインや鉄道貨車、タンクローリーで県外にも運ばれています。

いろいろな貨物があるよ！
どれも僕らの暮らしに欠かせないものなんだよ！



LNGを運ぶ船は、全長約300m、総トン数10万トンもある大型貨物船です。






木材チップ

パルプ

製品化された出荷前の紙

▲木材チップを船からおろす作業の様子

木材チップ

チップは木材を細かく砕いたものです。木材チップは全長210m、総トン数4万9000トンもある大型の貨物船で新潟東港に運ばれてきます。木材チップを薬品でほぐし、樹脂を取り除いたものを化学パルプといい、パルプを用いて様々な紙が造られています。





コンテナ

コンテナとは貨物を入れる大きな箱です。形や大きさの違う荷物を一度にたくさん入れて運ぶ事ができます。代表的なコンテナ（20フィート）の大きさは、長さ約6m×高さ約2.6m×幅約2.4mです。新潟東港では日用雑貨品や紙製品を始め、色々な貨物が扱われています。

なるほど！
僕らの暮らしにはとても大切な貨物を扱ってるんだね！

中身の一例

長靴

ぐんて

ビス

カラーボックス




石油タンカー

石油備蓄基地

石油

大切なエネルギー資源の「石油」は、国内では生産される量がごくわずかなため、海外から輸入されています。国際的な問題や自然災害が発生した場合などに対応するため、石油を蓄える基地が国内の重要な場所に設けられています。

新潟東港の近くにある施設だよ！



海水浴場



※写真は網代浜海水浴場

釣り開放防波堤

立ち入り禁止だった防波堤が
釣り場として開放されました。



聖籠緑地



プレジャーボートスポット



↑網代浜ポートパーク

←パース図は海洋レクリエーション交流拠点施設



・・・お問い合わせ・・・

聖籠町役場 東港振興室

〒957-0192 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635番地4
TEL: 0254-27-2111(代表) FAX: 0254-27-2119
E-mail: higasiko@town.seiro.niigata.jp